

**令和7年度  
B チャレ（提案公募型協働事業）新たなつながり部門  
募集要項**

文京区社会福祉協議会（以下、文社協）は、地域連携ステーション フミコム（以下、フミコム）の目的である「新たなつながりを創出し、地域の活性化や地域課題の解決を図るための協働の拠点」の体現化を目指しています。「B チャレ」では、ボランティア・NPO・企業・行政・学生(学校)・ソーシャルビジネス等による地域課題解決の事業、解決に向けて協働をするためのチャレンジに対する活動に助成します。

※事業愛称として、文京（Bunkyo）の「B」、チャレンジの「チャレ」から「B チャレ」としました。

**【助成対象となる団体】**

文京区内を対象とした活動を行い、行政、その他地域団体と協働して事業を行うことができる任意団体・NPO 法人・一般社団法人・企業等

なお、区内での活動実績がない団体であっても、区外での活動実績があり、区内を対象とした活動を展開する団体であれば助成対象とします。

**【助成内容】**

**1. 助成期間**

令和7年4月1日から令和8年2月28日までに実施する事業

**2. 助成部門**

**新たなつながり部門**

区や文社協が把握し、年度ごとに設定した地域課題に関して、その解決に向けた礎を築くために理解者を増やすことを目指し、地域・区と連携・協働する事業への助成

○助成要件

次に掲げる重点テーマのいずれかに則した事業であること

1. 町会・自治会の継続的な運営を ICT 等でサポートする活動
2. 町会・自治会等が行う地域コミュニティ活動の担い手を創出するために人材を発掘・育成する活動
3. 外国籍の住民が日常生活を送る上で必要な日本語を学び、交流を深め、相互理解の推進ができる場をつくるための環境整備をする活動
4. 文京区内の困難な課題を抱える女性が安心して相談することができ、必要な情報収集や支援につながるができる身近な場をつくる活動
5. 家庭の CO<sub>2</sub> 排出量削減を促進するための、区民の意識啓発及び身近で具体的な取り組みの周知活動
6. 孤立しがちな高齢者、特に退職後の男性が、オンライン等を活用し、地域や行政と早期からつながりを持てるような仕組みづくり
7. 文京区内で開催されている実行委員会形式のイベントにおいて、これまでの歴史を尊重しつつ、新しい担い手や連携先をつくり、開催を支えるための取り組み
8. 多職種の専門職が住民とつながるための仕組みづくりを推進するとともに、在宅医療・介護連携を推進するために地域の課題を収集する取り組み
9. その他、団体の専門性を活かしたテーマで提案された取り組み

○助成金額

1 事業当たり 上限 100 万円/年度

○事業実施年度

当該年度の4月から2月までの期間とする(最大3年まで継続可能)

### 3. 助成金の総額

400万円(令和7年度チャレンジ部門と併せた総額)

### 4. 対象経費

申請事業に関わる経費

※対象とならない経費

1. 継続的に使用している器具什器等の買い替え費用
2. 相場価格以上の講師謝礼金
3. 助成対象経費とすることが適当でないと会長が認める経費

### 【エントリー期間】

令和6年11月1日(金)～12月20日(金)

### 【応募方法】

フミコムにご来所(またはオンライン)いただき、提案内容を担当者と協議の後、エントリーシート一式をデータでお渡しします。エントリー期間内に、エントリーシート一式、その他必要書類を添えてご提出ください。なお、ご来所の際はご予約をお願いします。

### 【提出書類】

1. 「新たなつながり部門」エントリーシート一式  
(団体概要調書、事業計画書、事業スケジュール、収支予算計画、関係者マップ)
2. 団体概要が分かる資料  
(団体役員名簿、団体規約、パンフレット、会計報告等)
3. その他フミコムが必要と判断した書類

### 【審査スケジュール】

令和7年1月中

書類審査、書類審査結果通知

1月下旬～2月 プレゼン審査(対面で行います)、採択結果通知

※詳細日程につきましては、申請期間終了後にご連絡させていただきます。

### 【審査基準】

団体からの申請を受けて、文京区と文社協で下記の項目について審査を行います。

1. 実施内容  
団体が取り組みたい課題は、文京区のニーズを捉えられて明確なものか
2. 事業の目的・概要  
地域課題の解決に向けたものとして合致しているか
3. 対象の明確さ  
対象が明確であり、文京区で取り組む必要があるか
4. 実効性  
事業スケジュールは実現可能であり、概要に沿った内容になっているか
5. 将来性  
Bチャレを実施することで、今後の波及性も含めて展開が見込めるか
6. 費用の妥当性

実施に必要な費用が積算されており、妥当性があるか

7. 実施体制

事業実施に必要な実施体制か、また関係図には他者が見て理解しやすい状態になっているか

8. 取り組みへの意欲

実績、熱意を含めて、B チャレに取り組む意欲を担当者から感じるか

### 【成果報告】

採択団体は、年度始めの4月にスタートアップ会議を実施し、関係課とともに成果指標を設定します。9～10月頃にはそれを踏まえた中間報告会議を行い、2月～3月頃には最終報告会議を行います。助成事業終了後には、所定の様式にて実績報告書をご提出いただきます。

実績報告をいただいた書式は、文社協ホームページなどで適宜公開します。

### 【団体の役割】

1. 事業における課題を明確化、根拠の提示、データの収集
2. 事業実施前と実施後の変化の仮説を立てた上での事業の組み立て
3. 協働相手との連携・調整も含めた主体的な事業実施
4. フミコムへの適宜の進捗共有と相談
5. 実績報告書の作成、助成金対象支出の根拠資料の提出

### 【フミコムの役割】

1. 団体からの相談を受け、団体体制や事業内容の検討や助言
2. 必要に応じて適宜、専門相談等へのつなぎ
3. 他団体との連携提案や紹介
4. 広報や周知の協力
5. 団体との成果報告の検討

### 【事業スケジュール】

- ・ 令和6年(2024年)
  - 11月1日(金) 申請受付開始
  - 11月9日(土) 事業説明会
  - 12月20日(金) 募集締切
- ・ 令和7年(2025年)
  - 1月 書類審査
  - 2月 審査委員会・採択団体の決定
  - 4月 事業開始
  - 9-10月 中間報告会議
- ・ 令和8年(2026年)
  - 2月 事業終了
  - 3月 最終報告会議、実績報告書提出

### 【問合せ・提出先】

社会福祉法人文京区社会福祉協議会 地域連携ステーション フミコム (市民活動担当)

電話 : 03-3812-3044 (担当: 近藤、篠崎)

E-mail : fumikomu@bunsyakyo.or.jp